

# 第6回 酸化ストレス・抗酸化セミナー開催!

～d-ROMs・BAP テストの意義と予防医学への展開～



会場：秋葉原コンベンションホール 東京都千代田区外神田1-18-3 秋葉原ダイビル2階 TEL 03-5297-0230 URL <http://www.akibahall.jp/>  
日時：2008年7月13日(日) 10:00～17:00 (受付開始 8:15～) 参加費：一般¥20,000(税込) エーザー¥10,000(税込) ※1名様・昼食付・同時通訳付  
定員：100名 応募締切：2008年7月4日(金) 主催：ウイスマー研究所／株式会社ウイスマー

多くの先生方のご尽力を賜わりつつ開催してまいりました。本「フリーラジカルセミナー」は今年で第6回目を迎えて頂くこととなりました。本年より、本会の内容をより的確に表すセミナー名として、「酸化ストレス・抗酸化セミナー」と変更して開催させて頂きます。

医療費負担の上昇に伴うかのように、人々の意識は予防医学へと向い、そしていよいよメタボ健診が4月から始まり、自己健康管理及びその指導が一層求められる時代となりました。

本年は「d-ROMs・BAPテストの意義と予防医学への展開」というテーマで国内からは10名の先生方に糖尿病、高血圧などの生活習慣病予防、スポーツ医学、アンチエイジング、小児科、心療内科などの幅広い分野から酸化ストレス評価と治療の観点から講演頂きます。特別講演として海外からは、6度目の来日となるProf. Eugenio L. Iorio(国際酸化ストレス研究機構会長: Salerno, Italy)から、d-ROMs・BAPテストの世界の最新情報を講演頂きます。また、初来日のDr. Cristina Vassalle(イタリア国立研究会議)からは、過去の多くの発表論文を中心に、フリーラジカルによる循環器系のリスクについて、最新研究を含め、特別講演を頂きます。

万障お繕り合わせの上、ご来席賜りますようお願い申し上げます。

## 講師 & 演題



### 特別講演

国際酸化ストレス研究機構(イタリア)会長/  
ナポリ大学医学部臨床生化学講座 教授  
**Prof. Eugenio Luigi Iorio**

演題：予防医学における d-ROMs テスト・BAP テスト、そして新測定法による酸化ストレス 評価について



### 特別講演

イタリア国立研究会議 G. モナステリオ臨  
床生理学科学財団  
**Dr. Cristina Vassalle**

演題：医療現場における、簡便で信頼性の高い酸  
化ストレス自動分析法から見た、"ラジカル"  
による心血管系のリスク



電気通信大学電気通信学部 端子・物質工学科生  
命情報工学講座 准教授  
**長澤 純一 先生**

演題：運動強度と酸化ストレス



鳥取大学医学部 健康政策医学 講師  
**小谷 和彦 先生**

演題：生活習慣病における酸化分子の測定とその意義



大東文化大学 スポーツ・健康学部 健康学科 教授  
**太田 真 先生**

演題：スポーツ科学領域に欠かせないコンディション管理  
とトレーニング効果の指標としてのd-ROMs・BAP  
テスト、及び大相撲まつり稽古前後の測定の経験



国立京都医療センター 臨床研究センター予防医学  
研究室 室長  
**坂根 直樹 先生**

演題：糖尿病における酸化ストレス測定の意義



名古屋市立大学大学院医学研究科新生児小児医学  
分野/名古屋市立城北病院小児科  
**垣田 博樹 先生**

演題：周産期脳障害と酸化ストレス



順天堂大学大学院 医学研究科 加齢制御医学講座  
准教授  
**青木 晃 先生**

演題：アンチエイジングクリニックにおけるFRAS4使用  
の実際



杏林大学保健学部救急救命学科 教授  
**柳澤 厚生 先生**

演題：癌患者におけるビタミンC点滴負荷とd-ROMs・  
BAPテストの意義



獨協医科大学 名誉教授/赤坂アンチエイジングク  
リニック 院長  
**森 吉臣 先生**

演題：植物力による「デトックス＆レドックス」治療と、  
d-ROMs・BAPテストによる効果判定



慶應義塾大学医学部 保健管理センター 准教授  
**広瀬 寛 先生**

演題：健康診断における、d-ROMsと各種代謝指標、生  
活習慣などとの関係



浜松医科大学附属病院 心療内科 講師  
**永田 勝太郎 先生**

演題：30年にわたる抗酸化治療の評価 - 予防医学へ  
の展開

お問い合わせ・お申し込み

ウイスマー研究所／株式会社ウイスマー

東京都文京区本郷 3-3-12 ケイズビルディング7階

電話 03-5802-7331 FAX 03-5802-7332

E-mail [info@wisperl.co.jp](mailto:info@wisperl.co.jp)

<http://www.wisperl.co.jp/>